

ARCO-131 2023 10 25

新宿御苑 秋バラ

ウォーキング 2023

先月9月の動物から再び花をテーマに戻して新宿御苑にて秋バラを鑑賞しようかと。秋バラは春バラに比べ匂いが強いとされ、三年間鼻をマスクで塞ぎ、敏感になったであろう匂い感覚のテストを兼ねている。

アクセス

杉並荻窪からメトロ丸の内線にて新宿御苑前に。2番改札出口前10時集合。駅名どおりに新宿御苑大木戸門までは200m程。新宿門からではバラ園は遠いので大木戸門からのアプローチ。入場料 250円。

バラ園は東端のフランス式整形庭園内に500種1000株とのこと。

温室 ↓ ↓ 大木戸門



巨樹 ↑ 整形庭園 ↑ バラ園

新宿御苑案内図

大木戸門へ

玉川上水は羽村取水口から大木戸門際までを掘削開渠されている。杉

並区西域を流れ、新宿を経てここから江戸市中に木簡にて埋設配水されていたらしい。歴史と地縁とを感じながら入園する。



大木戸門



大木戸門～フランス式整形庭園に向けて

新宿御苑東端をフランス式整形庭園に向けてウォーキング。プラタナス＝すずかけの並木沿いをメロディを口ずさみながら。「友と語らん鈴掛けの道・・・」でも鈴掛の実は見付けられない。東端の鈴掛が少し黄葉し始めている。



北側のプラタナスの並木



プラタナスの黄葉状況

バラ園

フランス式整形庭園の中央部にバラ園は待っている。新宿御苑のバラ園は決して広くはない。今年の夏が長く暑かったためか秋バラはガッカリさせる姿を曝していた。僅かに「ゴメンね」と言いたげに花を着けていた。



両側がプラタナス並木。中央がバラ園なのだが



僅かに咲いていたバラ達





リュウゼツラン？は元気



バラ園の両サイドに大きなツツジが
来年5月のウォーキングに良さそうだ

園内移動

バラの鑑賞？後に、御苑の南側池寄りの園路を中央部に向けてそぞろ歩き。中央部の三角花壇から、北方向に温室へ。蘭や果樹を見させて頂く。



御苑中央部の芝生広場



池周り



この木何の木？三本でも一本



十月桜前で外国人が気楽に撮ってくれました



温室内へ



十月桜は満開



温室へ



温室外観



温室前でダリアが



大木戸門からランチへ



ランチ予定店は、地下鉄の北側に在るので大木戸門へと戻る。御苑駅の先にある**ポトフ料理じょわにてベーシックポトフカレー¥1280**をオーダー予定であったが、暖かでもあり道筋途中にある蕎麦屋＝**富の蔵**に落ち着くことに。「蕎麦」は北海道産のそば粉を使い、な

かなかの味。バラとのハーモニーとなり脳内細胞が悦んだ。



帰り道

新宿はエンタの街。色々の楽しみがある。新宿御苑前駅近で自由解散とし以後各自の興味・趣味の時間とした。

エピローグ

10月も終盤。新宿御苑の東半分を散策。秋バラ・温室・ランチ・自由時間を楽しんだ。歩数は御苑駅から御苑駅迄をゆっくり歩き5000歩程。杉並の自宅からのアプローチを含めると10000歩に近い。

ランチミーティングにて来月11月には、本年度最終回6回目のウォーキングを町田薬師池にて紅葉・黄葉鑑賞を楽しむこととした。

20231025
suginami WINGS
記JUSTIng—